「ゆうちょマチオモイカレンダー2019」について

～全都道府県のマチが登場！！～

1. コンセプト

◇「マチオモイ」という言葉は、個人個人が抱く「町への想い」に焦点をあてた造語です。自分にとって大切なふるさとの町、学生時代を過ごした町や今暮らす町など自分の心の中にある町を想い、紹介する、そんな「マチオモイ帖」プロジェクトの考えに共感し、ゆうちょ銀行では 2013 年からコラボカレンダーを制作してきました。

◇ 今年も、全国を 4 つのブロックに分け、47 すべての都道府県の町を紹介する 4 種の「ゆうちょマチオモイカレンダー2019」が完成しました。

2. カレンダーのココに注目！ ～カレンダーから動画が浮き上がる！～

カレンダーページのほか、毎年恒例の**月々のカレンダーの舞台となった地域の郵便局長や店長が、町の魅力やわが町に対する想いを紹介**するコーナーはもちろん、今年初めての試みとして、お持ちのスマートフォンに専用アプリ「COCOAR2※」をダウンロードいただき、カレンダーに仕掛けた AR マークを読み取ることで、**カレンダーから浮かび上がる動画をご覧いただける新しい仕組みを追加**しました（カレンダー1 ページ目）。

※「COCOAR2」はスターティアラボ株式会社が開発するスマートフォン向け AR（拡張現実）アプリです。
ダウンロードは無料です。（利用時の通信料はお客さま負担となります。）
※アプリはご利用の機種、環境により動作しない場合がございます。対応機種や操作方法はダウンロードページにてご確認ください。

（カレンダー1 ページ目）

“2 ステップ” で、カンタン動画再生！

ステップ 1 各カレンダー1 ページ目に掲載している二次元コードをスマートフォンでかざして専用アプリをダウンロード！

ステップ 2 専用アプリを起動させ、マークのついた画像をスキャンすると動画をご覧いただけます！

どんな動画？

昨年実施した「マチオモイ帖展」の様子や、カレンダーの絵柄のもとになった実際の「マチオモイ帖の中身」がご覧いただけます！

3.カレンダー絵柄

①北海道・東北・信越・北陸エリア
（北海道・青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島・新潟・長野・富山・石川・福井）

1月／新潟県

2月／宮城県

3月／福島県

4月／長野県

5月／富山県

6月／秋田県

7月／山形県

8月／岩手県

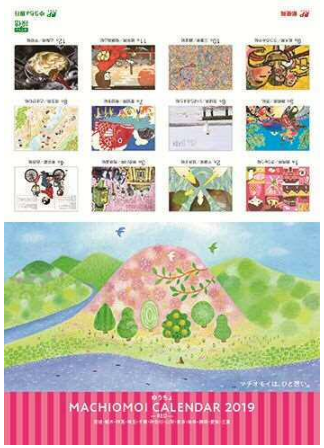
9月／石川県

10月／福井県

11月／青森県

12月／北海道

②関東・東京・南関東・東海エリア
（茨城・千葉・栃木・群馬・埼玉・
東京・山梨・神奈川・岐阜・三重・
愛知・静岡）



1月／群馬県

2月／千葉県

3月／神奈川県

4月／東京都

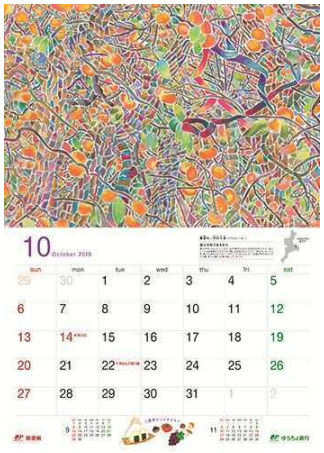
5月／静岡県

6月／茨城県

7月／愛知県

8月／埼玉県

9月／栃木県

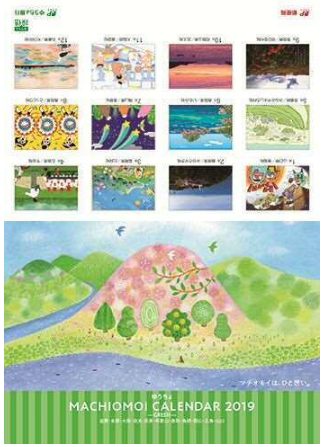


10月／三重県

11月／岐阜県

12月／山梨県

③近畿・中国エリア
（滋賀・京都・兵庫・奈良・大阪・
和歌山・鳥取・島根・岡山・
広島・山口）



1月／山口県

2月／島根県

3月／滋賀県

4月／広島県

5月／京都府

6月／鳥取県

7月／岡山県

8月／鳥取県

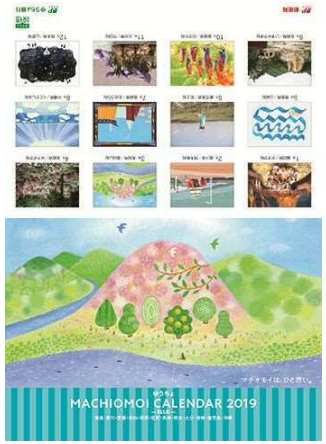
9月／奈良県

10月／和歌山県

11月／大阪府

12月／兵庫県

④四国・九州・沖縄エリア
（香川・愛媛・徳島・高知・福岡・大分・佐賀・長崎・宮崎・熊本・鹿児島・沖縄）



1月／福岡県

2月／香川県

3月／高知県

4月／宮崎県

5月／徳島県

6月／鹿児島県

7月／長崎県

8月／沖縄県

9月／佐賀県

10月／愛媛県

11月／大分県

12月／熊本県